

南ユタ大学 3 週間短期留学報告書

北海道教育大学旭川校 教員養成課程 英語教育専攻 1年 渡部元太

今回、私はアメリカのユタ州にある南ユタ大学に、3週間の短期留学をしてきました。

最初、アメリカに入国する際に税関に止められるなどのハプニングがあり、留学初日から大変不安になりました。最終的になんとか入国することはできたのですが、去年と少し変わっていたようで苦労しました。その後は、大学の先生方と会い、南ユタ大学まで車で送ってもらいました。車内では、長時間の移動で大変疲れている人や、初めてのアメリカにわくわくしている人もいました。大学に着くと、ホームステイファミリーの方々がお出迎えをしてくれました。皆さんとても優しくそうで、これからの3週間はとても楽しくなるだろうと思いました。

2日目から、午前中は ESL の授業を受け、午後からは博物館に連れていただいたり、TRIBE というのを結成して、その TRIBE で活動したりしました。



特にこの ESL という授業は、まず授業のやり方が日本とは違い、ずっと先生の話を聞くだけでなく、プレゼンテーションなどを通して自分の考えを発言していくなどの機

会がとても多いように感じました。また、このプレゼンテーションが3週間の間に3～4回ほどあり、毎日準備等で忙しかったです。しかし、人のプレゼンテーションを見て行ったり、自分でやっていくうちにプレゼンテーションで大切なことを多く学ぶことができました。

午後からの活動は、大学から出てほかの施設に行ったりして大変楽しかったです。特に一番の思い出は、ブライスカニオンに行ったことです。



この日は、朝から車に乗って2時間半ほど移動しました。多少、移動だけで疲れることもありましたが、ブライスカニオンを散策していくうちに、その疲れも忘れていきました。日本ではなかなか見られないような景色だったので、大変貴重な体験になりました。

土日は、学校がなかったので、ホームステイファミリーと外に連れて行ったりしました。私のホームステイファミリーはとても優しく、車で片道2時間半以上かかるグランドキャニオンまで連れて行ってくれました。グランドキャニオンは、世界遺産ということもあり、すごく感動しました。めったに見られないものを見せてくれたホストファミリーにはほんとに感謝しています。また、日本人のために箸を買ってきてくれたり、わざわざ日本食のあるレストランに連れて行ってもらいました。私のホームステイファミ

リーの中には、4歳の男の子がいました。その子と、学校から帰ってきて、晩御飯までの間ずっと遊んでいました。本当に楽しかったです。

今後このプログラムに参加する人にいえるのは、まず南ユタ大学のあるシーダーシティの外はとても暑いですが、建物の中などは冷房などが利いていて寒いくらいです。ですので、長そでなども持っていくか、現地で買うのがいいと思います。また、とても乾燥しているので対策もしていったほうがいいです。

この3週間は、大変短かったですが、中身はすごく濃いものになったと実感しています。ESLの授業は、宿題とかが出て多少大変なところもありましたが、毎回とても自分のためになる内容だったなと今思います。大学にいた学生もとても優しく話しかけても嫌な顔一つせず優しく対応していただき、本当に有難かったです。いつかまた南ユタ大学に行きたいと思えるほど、楽しく充実した3週間でした。

